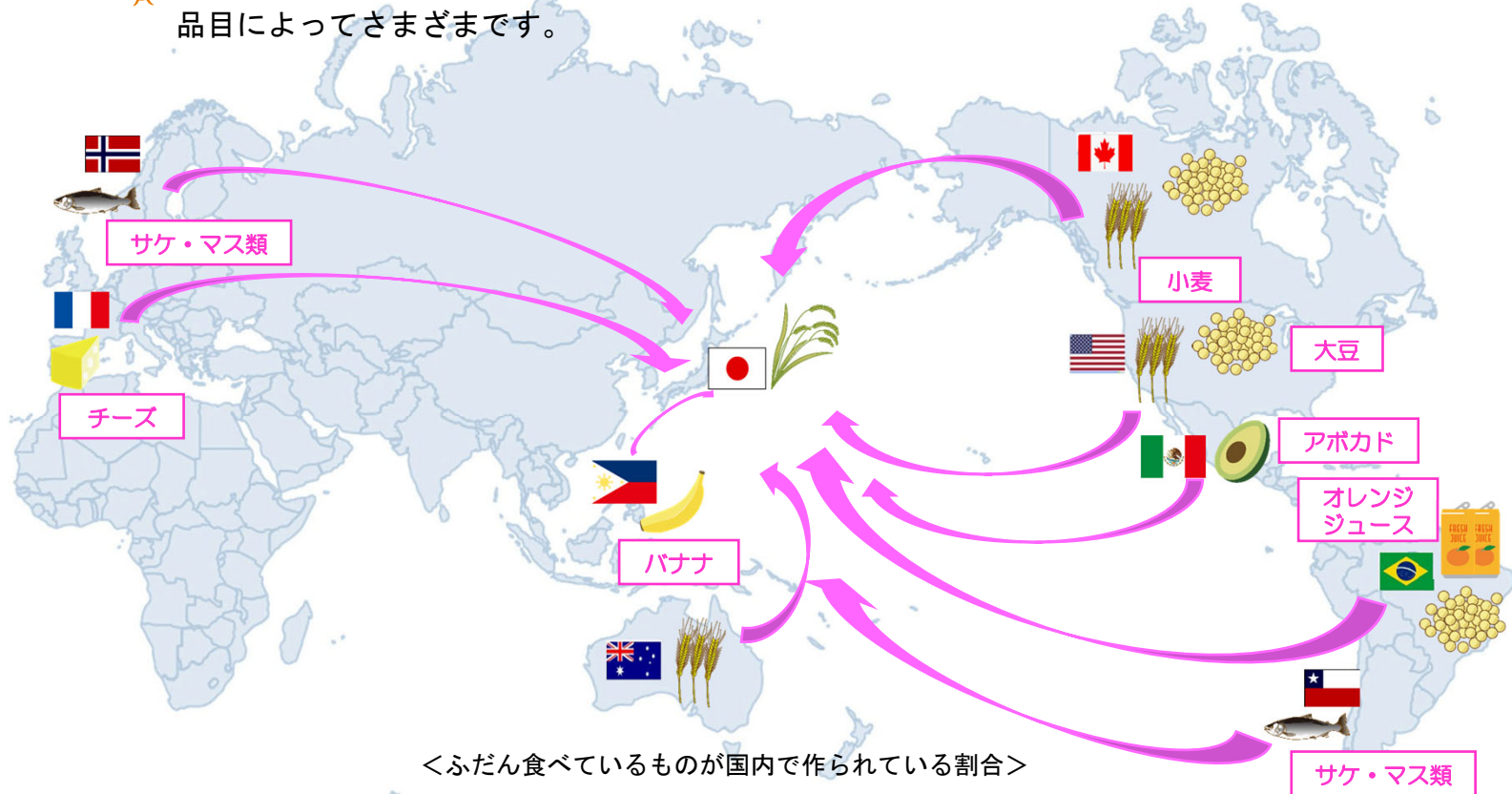


私たちが食べているものについて調べてみよう！

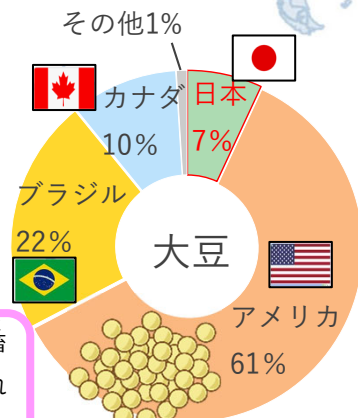
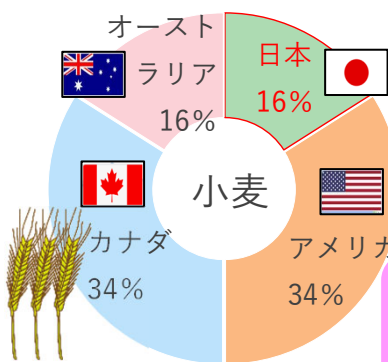
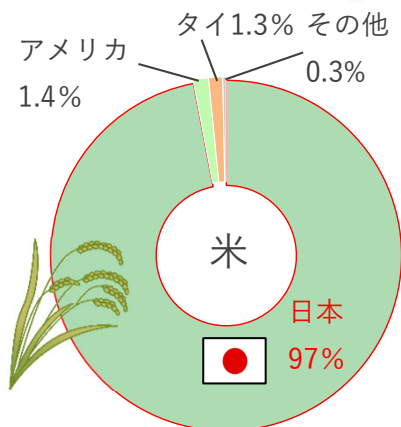
私たちがふだん食べているものは、どこで作られているのかな？



私たちがふだん食べているものは、国内で多く作っているもの、外国からの輸入が多いもの、品目によってさまざまです。



＜ふだん食べているものが国内で作られている割合＞



小麦・大豆は家畜のエサにも使われています

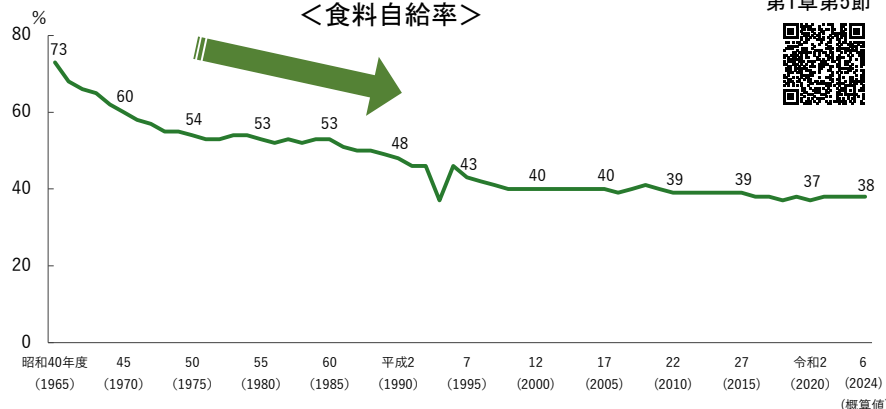
資料：農林水産省「食料需給表」、「農林水産物輸出入概況」を基に作成
注：2024年度の重量ベースの数値

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第1章第5節



国内で消費されている食べ物が、どれくらい自分の国で作られているかを示す割合を「食料自給率」と言うよ！
日本の食料自給率は38%。1965年と比較して35ポイント低下しているよ。

＜食料自給率＞



資料：農林水産省「食料需給表」
注：2018年度以降の食料自給率は、イン(アウト)バウンドによる食料消費増減分を補正した数値

食料自給率が低下しているのはなぜかな？

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第1章第2節



これからも食べ物を安定的に手に入れることができるのかな？

-  世界では、人口の増加（2025年82億人→2050年約97億人※）などにより、食べ物の必要量が増えています。国内での生産では国内の需要を満たすことができない食べ物を安定的に確保していくことについて、不安な点があります。

※UN DESA, World Urbanization Prospects

食べ物を安定的に輸入していく上で不安な点

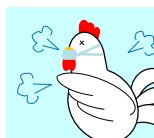
- ✓ 地球温暖化による異常気象が増えています
- ✓ 肥料や燃料などの値段が上がっています
- ✓ 輸入する食べ物の値段が上がっています
- ✓ 鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生しています
- ✓ 輸出国による規制が行われる場合があります



温暖化



値段上昇



家畜伝染病



輸出規制

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第1章第4節



食べ物を安定的に確保していくための対策の例



暑さに強い品種を開発・導入する



肥料の備蓄をする



海外の人と話し合って良い契約を結ぶ

すべての人が必要な食品を手に入れられているのかな？

-  国内のすべての人が、健康的な生活を送るために必要な食品を十分に手に入れられているとは限りません。生活に困っている人、近くにスーパーがない人など、食品を手に入れるに困っている人も増えています。

食べ物を手に入れやすくするための対策の例

フードバンク

食品企業などから寄附された未利用の食品を、必要な食べ物を十分に手に入れられない人などへ提供する団体です。食品ロスを減らすことにもつながります。

こども食堂

無料または安価で栄養のある食事や、だれかと一緒に食事をする場所をこどもたちなどへ提供する団体です。こどもの居場所を作ったり、地域の交流の場になったりしています。

移動販売車

近くにスーパーがない人に向け、車で食料品や日用品を販売する取組です。



【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第4章第1節



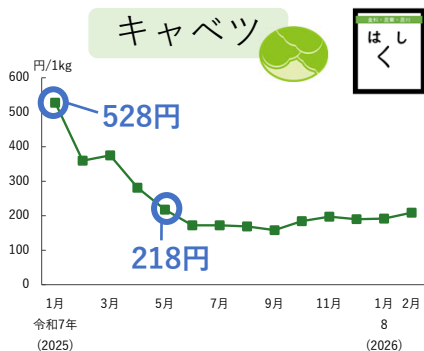
食べ物の値段はどのように決まるの？

その食べ物の品質や、その時々^{しゅうかく}の売りたい量と買いたい量とのバランスで決まります。

例えば、米や野菜などは、天候や季節によって収穫量が増えたり減ったりするので、値段も上がったり下がったりします。

一方で、食べ物がお店に並ぶまでには、さまざまな費用がかかっています。

<食べ物の値段の動き>



資料：総務省「小売物価統計調査」を基に農林水産省作成



資料：株式会社KSP-SPが提供するPOSデータを基に農林水産省作成
 注：1)株式会社KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約1千店舗のスーパーから購入したデータに基づくもの
 2)週別の数値で、横軸の月は、各月1週目を示す。
 3)全POSデータの平均値

お米を買いたいという人が増えて、短期間で値段が大きく上がったので、農林水産省がいざというときのために倉庫で保管しておいたお米も販売することにしました。

<お店に食べ物がならぶまでにかかる費用の例>



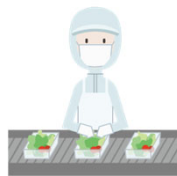
作るのにかかる費用

- ・肥料
- ・機械
- ・農業者さんの収入



運ぶのにかかる費用

- ・トラック
- ・燃料
- ・運転手さんのお給料



加工するのにかかる費用

- ・工場の機械
- ・容器
- ・作業員さんのお給料



商品を売ののにかかる費用

- ・お店の施設^{しせつ}
- ・チラシ
- ・店員さんのお給料

値段のないスーパーマーケット

食べ物の値段を考える機会を提供するため、「値段のないスーパーマーケット」を開催しました。このスーパーマーケットでは、ふつうのスーパーマーケットと同じように、牛乳、豆腐、納豆、野菜がならんでいますが、値札がありません。お客さんは、スーパーマーケットにならぶまでのいろいろなことを学んだうえで、自分で値段を決めて、その価格で買うことができます。買ったあとには、自分で決めた値段と実際の値段の差が書かれたレシートがもらえます。

イベントに来た人は、値段を決めるという新しい体験を通して、食べ物の価値や、食べ物にたずさわる人たちのことを知ることができました。



ならんでいる商品から選ぶお客さん



自分で値段を決めるレジ



ウェブサイトでも体験できるから、チェックしてみよう！

【関連ページ】
食料・農業・農村白書
第4章第3節



フェアプライスプロジェクト

